

関係各位

2016年8月25日  
大鵬薬品工業株式会社

**かぜのひき始めの症状、〈のどの痛み〉〈せき〉に  
10種類の生薬配合、  
液体タイプの「銀翹散(ぎんぎょうさん)」新登場  
2016年8月25日発売**

大鵬薬品工業株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:小林将之)は、すぐ飲める液体タイプの「銀翹散(ぎんぎょうさん)」(販売名:「大鵬かぜ内服液銀翹散」)第2類医薬品を、8月25日(木)より全国の薬局・薬店、ドラッグストアで発売いたします。



「大鵬かぜ内服液銀翹散」の詳細

<http://www.taiho.co.jp/chc/brand/gingyosan/index.html>

「大鵬かぜ内服液銀翹散」は、「のどの痛み」「せき」「口の渇き」など、かぜのひき始めの症状に効く生薬配合の内服液です。「銀翹散」は中国では「葛根湯」同様、かぜの症状に処方されることの多い非常にポピュラーな生薬です。「銀翹散」に配合されている「金銀花(きんぎんか)」や「連翹(れんぎょう)」をはじめとする10種類の生薬には、のどの痛みの原因であるのどの炎症を抑えて取り除く、抗炎症作用が期待されます。

「大鵬かぜ内服液銀翹散」は、「銀翹散」としては唯一の液体タイプ。場所やタイミングを選ばず、水なしですぐ服用できます。また、眠くなる成分が含まれていないので、外出時などでの急な症状にも対応可能。かぜの症状が気になり始めたら、すぐにご利用いただけます。

**【製品特徴】**

- ・10種類の生薬の力で、ひき始めのかぜによる「のどの痛み」「せき」「口の渇き」などの症状を改善します。
- ・銀翹散で唯一のすぐに飲める液体タイプです。
- ・眠くなる成分(抗ヒスタミン剤)が入っていないので、仕事の時でも安心です。

直近 1 年にかぜをひいたことのある 20 歳～69 歳の男女 23,215 名に対し大鵬薬品が 2016 年 3 月に実施した調査では、かぜのひき始めで最も多い症状が「のどの痛み」です。約 4 人に 3 人にあたる、75.2%の人が「のどの痛み」を訴えています。「銀翹散」は 1 位の「のどの痛み」や 3 位の「せき」といった多くの人が悩まされがちな症状への効果が期待できます。

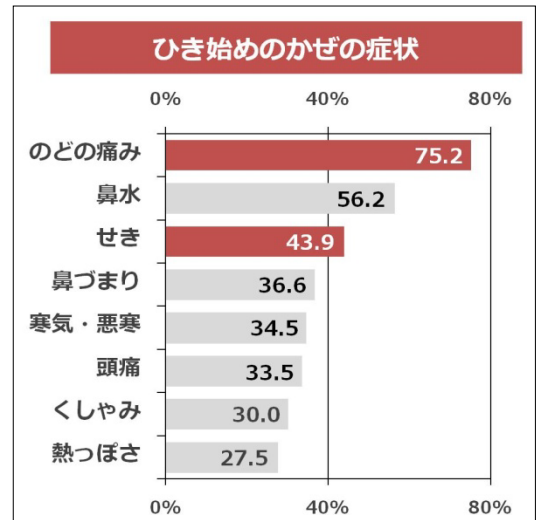
調査名:「かぜに関する調査」

調査対象:直近 1 年にかぜを引いたことのある 20 歳～69 歳の男女 23,215 名

調査期間:2016 年 3 月

調査実施主体:大鵬薬品工業株式会社

調査実施機関:株式会社アンテリオ



### 【製品概要】

- 1.製品名:大鵬かぜ内服液銀翹散 第 2 類医薬品
- 2.希望小売価格:30mL×1 本 310 円、30mL×3 本 930 円(各税抜)
- 3.効能・効果:かぜによるのどの痛み・せき・口(のど)の渇き・頭痛
- 4.用法・用量:成人(15 歳以上)1 日 3 回(食間)1 回量 1 本(30mL)をよく振ってから服用してください。(食間とは、食後 2～3 時間を指します。)小児(15 歳未満)は服用しないでください。
- 5.成分・分量:1 日量 90mL(30mL×3 本)のうち「銀翹散エキス」(9.7g)中に下記原生薬を含有します。

キンギンカ	4.260g	タンズシ	2.136g
レンギョウ	4.260g	ゴボウシ	2.136g
キキョウ	2.556g	タンチクヨウ	1.704g
カンゾウ	2.556g	ケイガイ	1.704g
ハッカ	2.556g	レイヨウカク	0.132g



添加物:白糖、果糖液糖、キシリトール、クエン酸、クエン酸 Na、安息香酸 Na、パラベン、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、アルコール、香料(L-メントール)

▼「銀翹散」詳細はこちら

<http://www.taiho.co.jp/chc/brand/gingyosan/index.html>